

2021年3月5日

各位

株式会社 北陸銀行

Park-PFI事業
「学びの森官民連携型賑わい拠点創出事業」に対する融資実行について
～ Park-PFI 事業向け融資当行第1号 ～

株式会社北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、岐阜県各務原市より公募があった Park-PFI 事業（※1）である「学びの森官民連携型賑わい拠点創出事業」（以下「本 Park-PFI 事業」）を受託するために設立された SPC（※2）である、各務原学びの森株式会社（本社：岐阜県各務原市、代表取締役 井上 靖）に対してのご融資を実行いたしました。

本 Park-PFI 事業は株式会社井上工務店（本社：岐阜県高山市、代表取締役 井上 正博）がスポンサーとして設立した各務原学びの森株式会社が各務原市との基本協定に基づき、公募対象公園施設、特定公園施設の設置・運営・維持を行うものです。施設運営にあたっては、飛騨五木株式会社（本社：岐阜県高山市、代表取締役 井上 守）が実施いたします。

公募対象公園施設としまして、岐阜県産木材をふんだんに使用した施設 KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE を設置しております。

当該施設は子供の遊び場を中核とした全天候型屋内施設であり、公園利用者の利便性向上に貢献することができるものです。

記

1. ご融資の内容

ご融資先	各務原学びの森株式会社
ご融資日	2021年3月1日
形式	タームローン（バイラテラル方式）
融資金額	255,000,000円
融資期間	15年
ご融資対象	本 Park-PFI 事業における公募対象公園施設の建築資金

（※1）2017年の都市公園法改正により新たに設けられた、子どもの遊び場・飲食店・売店等公園利用者の利便の向上に資する①公募対象公園施設の設置及び②当該施設から得られる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する公募設置管理制度です。都市公園における民間資金を活用した新たな整備・管理手法として注目されております。

（※2）特定目的会社。Special Purpose Company の略称

2. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 コンサルティング営業部 ファイナンスチーム TEL(076)423-7502

《ご参考まで》

■ 事業概要

事業名	各務原学びの森官民連携型賑わい拠点創出事業
発注者	岐阜県各務原市
都市公園名	学びの森
事業者	各務原学びの森株式会社
スポンサー	株式会社井上工務店
施設運営会社	飛騨五木株式会社
事業内容	公募対象公園施設及び特定公園施設の整備・運営
公募対象公園施設	KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE (子どもの遊び場を中核とした屋内施設)
事業期間	2041年3月まで(20年間)
本件事業の スケジュール	2020年2月 基本協定書締結 2020年8月 着工 2021年3月 竣工 2021年4月 供用開始

■ 完成イメージ

